

次世代カーのイジリ方を教えます

# カリスマブランド 新世代チューンのススメ

# 今、 神話が蘇る



## Tommy kaira

トミーカイラ

トミーカイラ・ジャパン  
0565・52・8555 www.tommykaira.com

世の中に浸透し始めてから間がないエコカーは、チューナーにとっても新鮮なクルマ。各社、試行錯誤を繰り返しながら、極上マシンを目指している。この企画では、各ブランドのトピックを毎月紹介していくぞ

**プリウスの先行予約を開始  
インサイトも開発に着手!**

日本を代表する老舗チューナーであり、これまでにニッサンやスバルのスポーツモデルベースのチューンドコンプリートカーを、数多く世に送り出してきたトミーカイラ。今春に本拠地をこれまでの京都から愛知県の豊田市へと移転。それに伴ってブランド戦略も大幅に見直し、新たなスタートを切った。

そこでまず、大きな話題となっているのがラインアップ。これまでの路線を継承するR35GT-Rなどのスポー

ツモデルと並行し、プリウスやインサイトといったハイブリッドモデルの開発にも着手。「メーカーやジャンルを問わず、時代の潮流にフィットしたクルマの楽しみ方を提案していきたい」というのが新生トミーカイラの基本理念となっているのだ。

ハイブリッドモデルの開発でテーマに掲げるのは、エコの精神を軸としたスポーツメイクの提案。エコカー本来の環境性能をスポイルすることなく、トミーカイラのアイデンティティであるスポーツテイストと存在感あるルックスを程よくミックスさせているのが特徴。

そして、旧トミーカイラの展開と大きく異なるのは、完成車のコンプリートカー販売だけでなく、パーツ単品の販売にも力を入れ、トータルモーターブランドとしての確立を目指しているところ。そのラインアップはエクステリア、チューニング、インテリア、さらにはLEDエンブレムのようなプチドレスアップアイテムまで、じつに多岐に渡る。

なお、10月に先行受付を開始し、12月下旬からのデリバリースタートを予定しているプリウスではカーボンエアロも用意し、高級感とスピード感を融合させた独自のGTスタイルを構築。



◀カーボン仕様のリヤハーフスポイラーに、4本出しマフラーを架装したイメージイラスト。かなりスバルタンなイメージが強調されている



**SUPER ECO SPORTS**  
▲【径】6.0×15 IN45 5-100  
¥50,400 / 【径】6.0×16 IN45 5-100 ¥54,600



**Derus**  
▲7.0×18 IN45 5-100 近日発売



**Jurius**  
▲7.0×18 IN45 5-100 近日発売

さらにホイールはエコを意識した15/16インチに加え、ビジュアル重視の大径18インチもリリース。幅広いニーズをカバーする充実のパーツラインアップが心強い。



**加藤優作さん**  
▲「現在インサイトも開発中です。近日中に公開できると思います。期待していてください」



**樋江井尊吉代表**  
▲「かつてのトミーカイラのイメージを良い意味で受け継ぎ、次世代カーに反映させていきたいと思っています」